

■松蔭高等学校「Blue Earth Project」・「ウォームビズ 20℃プロジェクト in 関西」活動報告

兵庫県神戸市にある松蔭高等学校の有志 26 名で構成される環境活動グループ「Blue Earth Project」は、チーム・マイナス 6%が実施する「ウォームビズ 20℃プロジェクト」に賛同し、兵庫大阪地域の商業施設に対し、暖房時の室温を 20℃にする取組の実践を呼び掛けてきました。

この「Blue Earth Project」は、同校のキャリア教育活動「チャレンジプログラム」の一環として行われている環境活動で、チーム・マイナス 6%と連携して、神戸の三宮センター街、さんプラザ、センタープラザ、神戸ハーバーランドモザイク、大阪のHEP FIVEの約 500 の商業施設に対し、暖房時の室温を 20℃にする取組を呼びかけるとともに、20℃設定の実施店舗を来店者がどのように感じたか調査する「ウォームビズ体感調査」を実施しました。

先日、環境大臣にその取組の中間報告をしたところですが、この度、ウォームビズ体感調査等の調査結果等がとりまとめられたことから、その発表を、2月28日15時より、阪急西宮ガーデンズ1Fフェスティバルガーデンにて行います。

なお、「Blue Earth Project」の取組全体の発表は、3月1日10時より、神戸ハーバーランド内スペースシアターにて行います。

松蔭高等学校「Blue Earth Project」とは……

「Blue Earth Project」は、地球温暖化問題をはじめ、水の問題、世界の貧困、食問題等々、複雑に絡まるグローバルな諸課題と先進国の生活スタイルのつながりを、200時間近くの学習会と吉野の山中中等でのフィールドワーク等で学んだ後、青く美しい地球の責任ある一員として、地球にも人にもやさしい、持続可能な幸せな社会の実現に向けて出来る身近な第一歩を考え、その身近なアクションを行ったり、各種イベントを企画して社会の人々にグローバルな諸課題と、生活スタイルの見直しの第一歩を訴えていく社会貢献型教育活動です。



■兵庫県による県民向け省エネ家電の普及促進活動について

兵庫県では、温室効果ガスの排出量の伸びの大きい家庭の対策として、削減効果の大きい省エネ家電製品を普及させるため、平成 19 年度から県電機商業組合、家電量販店と協定締結による連携した取り組みを進めてきましたが、今年度、全ての家電量販店と締結が完了し、全県的な取り組みを進める体制が整いました。

このため、これら協定締結店と連携し、県のマスコットキャラクター「はばたん」を活用した県民向け省エネ家電の普及促進イベントを開催し、パンフレットの配付、省エネ家電クイズの実施などを行い更なる省エネ家電の普及促進を図っています。

今回のイベントでは、省エネ家電への買換えを啓発するための各種ツールの配布や、ステージイベントを「はばたん」が「しんきゅうさん」と一緒に実施します。

